



# 鴻巣西中通信

学 校 だ よ り

鴻巣市立鴻巣西中学校  
鴻巣市大間1161番地  
令和4年2月1日

第10号

## 今年度の3つの学び「学習・学校行事・部活動」

～学校自己評価から～

校 長 服部幸司



受験本番の今、3年生の各学級には下級生から贈られた絵馬が飾られています。「先輩へ 受験勉強、お疲れ様です。合唱祭での歌声には感動しました。最後まであきらめずに、頑張ってください！応援しています！（2-5女子生徒）」…、絵馬に貼られた一枚一枚、どれを読んでも上級生への憧れや感謝の気持ちが溢れており、改めて学校教育の大切さを知らされます。

本校では、学校教育目標「心豊かでたくましい西中生」を目指し、全教職員一丸となって取り組んでまいりました。今月号では、自らの教育活動、学校運営について、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等についての自己評価のあらましをお伝えします。

まず、中学校3年間で、多くの生徒が頑張ろうとするのが「学習」「学校行事」「部活動」の3つです。この3つに対して、鴻巣西中教職員として指導し、支援していくわけですが、その指導・支援が適切だったかを自己評価しました。ここでは代表的な評価項目と評価をそれぞれ1つずつ挙げます。（評価は、「4」をよくあてはまるとする4段階評価であり、( )は昨年度の評価です。）

**学習** …生徒の実態を把握した学習指導が展開されている。 3.4(3.5)

**学校行事**…生徒は学校行事への取組に意欲的・積極的である。 3.7(3.7)

**部活動** …生徒が自主的に参加し、活動できるよう指導が行われている。 3.3(3.5)

次に、今、どの学校でも大きな問題となっているのが「いじめ・不登校問題」です。その予防・解決のために重要な「道徳教育」「生徒指導」「教育相談」について代表的な評価項目と評価をそれぞれ1つずつ挙げます。

**道徳教育**…全ての教育活動を通して道徳的実践力の育成が図られている。 3.3(3.2)

**生徒指導**…生徒の実態を的確に把握し、規律ある態度の指導を確実に実践している。 3.3(3.3)

**教育相談**…教育相談を通して一人一人の生徒理解と問題の解消が図られている。 3.6(3.5)

最後に、学校教育目標『心豊かでたくましい西中生』についてですが、「思いやりをもち、人に尽くす生徒が着実に育っている」については3.3(3.3)であり、続く制限下での教育活動でしたが、目指す生徒像に、西中生は少しずつ近付いてきている、と分析しています。

なお、課題として続く「登下校を含め、交通安全への意識を高めている。」については3.1(3.0)と若干の改善に留まっており、更なる工夫をしていきます。

自校を見つめ直すために学校自己評価を実施していますが、改めるべき点は改め、今後も保護者・地域の方々から信頼される学校づくりを推進してまいります。

今、3年生の各クラスの廊下には、「卒業までの合言葉(四字熟語)」が掲示されています。3年1組の合言葉は「桜下笑別(おうかしょうべつ)3-1男子生徒作」。桜の下で笑って別れる、という意味だそうです。長い冬を耐え抜いてきた桜が、この時とばかりに満開に咲く姿と受験に正々堂々と立ち向かう3年生の姿が重なって、私には何とも頼もしい4字として映っています。

